

テーマ：手術室の新人看護師育成
～皆で支える新人教育を考えよう！～

講演1：「リアリティショックにフォーカスを当てた教育体制
～病院の特性を踏まえた新人教育の工夫～」

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 袖山 未来

リアリティショックについての説明、手術室に配属となり新人や異動者が思う悩み、施設の教育の現状踏まえて施設紹介されました。それらについての取り組みと今後の課題も含まれていました。

講演2：「ラダー別教育体制～新卒者教育の一例～」

済生会横浜市東部病院 石田 達也

手術室教育体制と題して、施設で使用しているクリニカルラダーや教育チームが紹介がされました。新人教育年間計画、教育ツール、経験録、ラダー評価票、評価基準の具体事例を含めて、新人教育の課題と対策、問題点と工夫が紹介されました。

講演3：「新人看護師教育支援の取り組み

～屋根瓦方式の実際～」

川崎市立川崎病院 手術看護認定看護師 久野 昭子

屋根瓦方式での支援体制について、屋根瓦方式の教育と支援体制、その実際、またその支援体制についての意見を含めて紹介されました。進捗状況の把握と指導内容を共有することの大切さが含まれていました。



プログラム

- 9:30～ 開場・受付開始
- 10:00～10:20
オリエンテーション、挨拶
- 10:20～11:20
認定看護師による施設紹介①～③
- 11:35～12:15
ランチョンセミナー
- 12:55～14:20
グループワーク・発表
- 14:20～14:30
質疑応答
- 14:30～ アンケート記入 終了の辞



ランチョンセミナー：

「災害に備えた5S活動～東北地方での事例を踏まえて」

ランチョンセミナー講師：リブドゥ コーポレーション

経営企画部関西医療経営勉強会 世話人

福井 泰志 先生

美味しい昼食を食べながら、医療現場での5Sについて講義を受けました。5Sのチェックポイントを、病院機能評価との関連性を踏まえて簡易視点で解説していただきました。さらに実際の災害事例から、災害対策のコツも紹介していただきました。

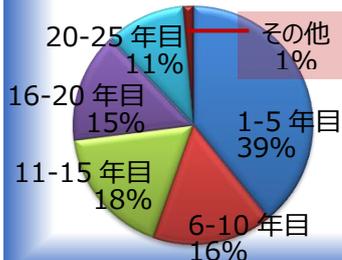
グループワーク

日本メディカルネクストさんによるアイスブレイクで会場が大いに盛り上がった後にグループワークを開催しました。

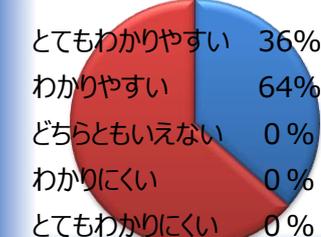
今回のテーマは①新人看護師のリアリティショックを緩和するための関わりとは、②新人教育を担当するスタッフへの効果的な支援について、③クリニカルラダーや屋根瓦方式による教育体制の活用方法、④新人看護師のモチベーションを維持するための関わりとは、の4テーマから各々のグループで話し合いたいテーマを1つ決めて話し合いました。50分と短い時間ではありましたが、ほかの施設の状況や悩みを共有できて楽しかったとの意見が多く得られました。

アンケート結果の一部を紹介します。

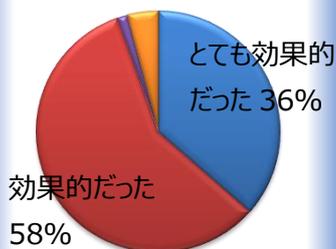
参加者の看護師経験年数



講義の理解度



グループワークについて



コメント紹介：

色々な病院の教育方法を聞いて参考になった。お弁当おいしかった。他施設の状況が聞いて楽しかった。今後の教育に生かしていきたい。
...などなど多数のコメントを頂きました。

参加者の協力もあって

とても有意義なセミナーとなりました。

貴重なお休みの時間を使って参加して下さった皆様

ありがとうございました



神奈川手術看護認定看護師会
Certified Nurse in Perioperative Nursing

参加者

受講：手術室看護師 81名

認定看護師会世話人 } 32名
手術看護認定看護師 }



今後のセミナーのお知らせ

次年度も新たな手術看護セミナーを企画しております。開催日等の詳細については、学会ホームページをご覧ください。又は共催メーカーより直接ご案内に伺いますので、ふるってご参加ください。



協賛・共催頂いた企業様ありがとうございました。